

# 京都府伊根町における グリーンスローモビリティの取組



平成31年3月11日

# 伊根町の概要

- 人口 2,104人 /915世帯（平成31年2月1日現在）
- 京都府の北端に位置し、主要産業は漁業・農業
- 観光入込客数 約30万人（平成29年）



伊根地区の湾沿いには、約230軒の舟屋が建ち並ぶ  
(重要伝統的建造物群保存地区選定)

# 伊根地区の移動等に係る課題

- 路線バスの運行は1時間に1本。
- 主要観光施設間の移動は自家用車が主体。公共交通を利用して来た観光客にとっては、域内交通が不十分。
- 観光客の自家用車流入が増加しているが、道路が狭く、歩行者の安全確保が課題



# 平成29年度GSM実証実験 概要

## 実証実験概要

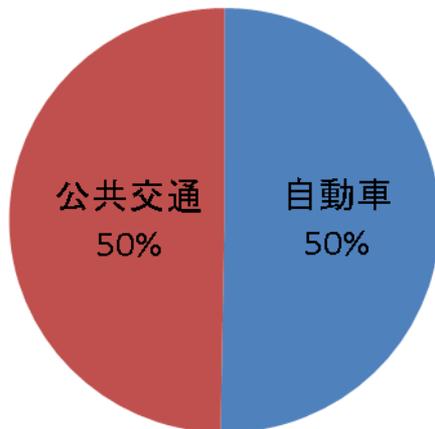
- 1 目的 GSMを活用した新たな地域内移動手段の確保  
道路が狭隘な地域における歩行者の安全確保
- 2 運行期間 平成29年7月22日(土)～8月20日(日)(30日間)
- 3 運行主体 一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社伊根地域本部(伊根町観光協会)
- 4 運行方法 伊根湾巡り遊覧船のりば～道の駅「舟屋の里伊根」間の定時程路線運行  
(10時30分～14時30分、7往復運行)
- 5 使用車両 ヤマハモーターパワープロダクツ(株) GSM(4人乗り)2台
- 6 運賃 無料

## 実証実験利用者数

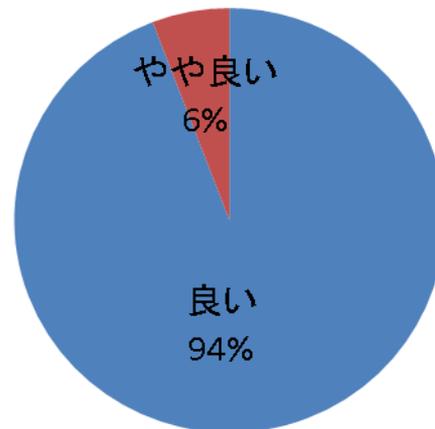
利用者総数 572人 (うち外国人77名)・・・平日364人(19人/日)、土日祝208人(21人/日)

## アンケート結果

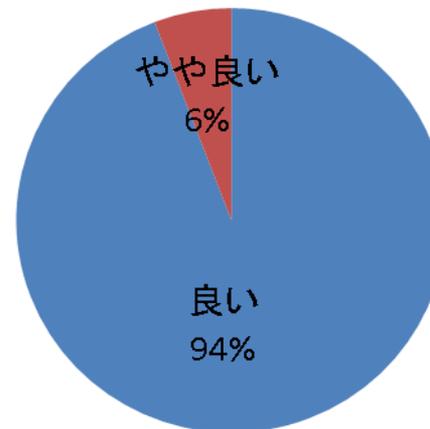
①伊根町までの交通手段



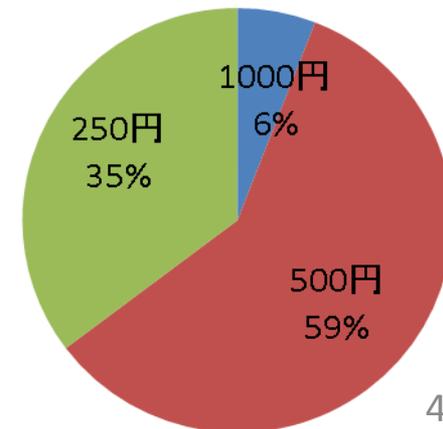
②GSMの乗り心地満足度



③観光満足度



④有料の場合の価格設定



## 実証実験の目的

- 道路が狭隘な地域における、地域住民、観光客の新たな交通手段の構築
- 予約システム及びバスロケーションシステム等のICT技術を活用した交通手段の検討
- 有償運行による利用状況、収支採算性等の検証と事業モデルの検討

## 実証実験概要

- 1 運行期間 平成30年11月1日(木)～11月30日(金)
- 2 運行主体 一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社伊根地域本部(伊根町観光協会)
- 3 運行地域 伊根町伊根地区(日出、平田、亀島)
- 4 使用車両 ヤマハモーターパワープロダクツ(株) GSM 2台

①YG-ML(6人乗り)



②AR-04(4人乗り)



## 有償運行の概要

- 1 法令根拠 公共交通空白地有償運送(道路運送法第78条第2号)
- 2 法 手 続 地域公共交通会議の承認 国土交通大臣への登録
- 3 運行管理者 1名
- 4 運 転 手 国土交通大臣認定講習を受講した登録ドライバー 10名
- 5 運行方法 <平 日> 伊根診療所～亀山間の定時定路線デマンド運行  
(9時30分～16時、予約に応じて7往復運行)  
<土日祝日> 伊根湾めぐり遊覧船のりば～道の駅間の定時定路線運行  
(10時35分～15時35分、8往復運行)
- 6 運 賃 500円 地域住民300円、小人200円

## 実証実験に係る経費

- 1 運転手人件費等
- 2 運転手待機場借上げ費
- 3 車両充電設備施工費
- 4 自動車保険料
- 5 広報用チラシ作成費
- 6 停留所案内板作成費
- 7 アルコールチェッカー
- 8 運転手講習受講料・手数料





# 平成30年度GSM実証実験 予約サイト

- ・(株)デンソーが作成した専用サイトから予約(伊根町観光協会への電話予約も可)
- ・利用者は出発の30分前までに予約



予約専用サイト  
QRコード

**1. 乗車日・区間を選択**

下車予定のバス停を選んでください。  
Please choose the bus stop to get off.  
地図を見る Map

バス停 Bus Stop	時刻設定 Time setting
亀山 Kameyama District	
亀山口 Kameyama Guchi (Entry of Kameyama District)	
慈眼寺下 Jigenji-shita (Foot of Jigenji temple)	
立石集会所 Tateishi Syuukaisyo (Tateishi assembly hall)	
立石中 Tateishi-naka (Inside of Tateishi)	
伊根郵便局 Ine Yubinkyoku-mae (Front of Ine post office)	
道の駅 Roadside Station "Funayano-sato Ine"	
道の駅第2駐車場 2nd Parking Lot of Roadside Station "Funayano-sato Ine"	09:46 発 (残り rest 5席)
伊根漁協前 Ine Gyokyo-mae (Front of Ine Fisheries Cooperative)	10:16 発 (残り rest 3席)
舟屋日和 Hunaya Biyori Catering Facilities (Sushi restaurant and cafe?)	11:16 発 (残り rest 5席)
	12:16 発 (残り rest 3席)
	13:26 発 (残り rest 5席)
	4:16 発 (残り rest 3席)
	15:16 発 (残り rest 5席)
	16:16 発 (残り rest 3席)

**2. 乗車する便を選択**

診療所方面 To Shinryajo  
観光案内所前 Front of Ine Tourist Information  
何時のバスを予約しますか?  
When will you get on the bus?

**3. 予約を確認する。**

予約内容の確認  
Confirmation

2018/11/30(金)  
予約内容 Confirmation of reservation  
■予約日付 Reservation date  
2018/11/30(金)  
■乗車するバス停 Bus stop to board  
観光案内所前 Front of Ine Tourist Information  
■乗車する時刻 Time to board  
09:46  
■下車するバス停 Bus stop to get off  
向井酒造前 Mukai Syuzou Mae (Front of Mukai Sake Brewery)  
■乗車する人数 Number of people  
1名

上記の内容で予約します。  
よろしいですか?  
Are you sure you want to apply the reservation ?  
予約する Apply the reservation

Copyright © VISH, Inc.

→予約情報は伊根町観光協会とドライバーへ

利用者数 124人・・・住民24人、住民外100人(うち外国人24人)  
運賃収入 57,200円

(平成29年度の実証実験時 利用者数 572人／運賃無料)



- 同区間を運賃150円でコミュニティバスが運行(平日のみ)
- 個人旅行の観光客数が減少する時期の実施
- 予約が必要なことへの抵抗感

■実証実験に係る経費 1,250,000円

(主な経費)

- ・人件費 306,900円
- ・広告費 216,000円
- ・充電設備・停留所設置、備品等の初期費用 347,182円

※車両は無償で借用

# バス停別利用者数の状況 (電動小型低速車両を用いた有償運行に係る検証業務報告書より)

	乗車			降車			乗車計	降車計	乗降計
	1	2	3	1	2	3			
	住民	町外	海外	住民	町外	海外			
伊根診療所	16	3	0	2	5	3	19	10	29
伊根湾めぐり遊覧船のりば	0	19	1	1	14	12	20	27	47
町宮日出大西駐車場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高梨	1	7	0	0	1	0	8	1	9
平田	0	4	2	2	0	0	6	2	8
向井酒造前	0	0	0	1	9	0	0	10	10
伊根町観光案内所前(伊根浦公園)	1	32	7	4	12	3	40	19	59
町宮七面山物揚場駐車場	0	1	0	0	0	0	1	0	1
鳥屋	0	0	0	1	0	0	0	1	1
舟屋日和	1	4	0	0	6	0	5	6	11
伊根漁協前	0	0	0	0	2	0	0	2	2
道の駅「舟屋の里伊根」	2	3	11	0	16	6	16	22	38
道の駅「舟屋の里伊根」第2駐車場	0	0	0	1	0	0	0	1	1
伊根郵便局前	0	0	3	1	0	0	3	1	4
立石中	0	0	0	0	3	0	0	3	3
立石集会所	1	0	0	4	0	0	1	4	5
慈眼寺下	0	0	0	3	0	0	0	3	3
亀山口	0	2	0	1	0	0	2	1	3
亀山	2	1	0	3	8	0	3	11	14
合計	24	76	24	24	76	24	124	124	248

**住民利用** 「伊根診療所」での乗車が多く、診療所からの帰宅に活用されていたと推察される。

**町外利用** 「伊根湾めぐり遊覧船のりば」、「伊根町観光案内所前」、「道の駅「舟屋の里伊根」」などでの乗降が多く、観光スポット間の移動に活用されていた。 10

# 伊根地区におけるGSMの活用案(地域住民利用)

バス事業者の運転手不足により、コミュニティバスの見直しが必要な状況  
→伊根地区を運行するコミュニティバス路線を廃止し、GSMを活用した区域運行による地域住民の移動手段の確保



# 伊根地区におけるGSMの活用案(観光客利用)

## GSMを活用したパークアンドライドの実施

- 観光客の自家用車流入抑制による歩行者の安全の確保
- 観光施設間の移動に付加価値

